

Screen Ruler説明書

Screen Rulerを使って何ができる？

Screen Rulerを使ってモニタ上の距離と面積を簡単に測ることができます。画面にメモリが表示され、メモリを移動することで画面のどの部分でも測れます。メモリの形（長方形、円形、三角形など）と角度を設定できます。画面の各縁にメモリを表示することも可能です。メモリの単位はピクセル、ミリ、センチ、などで表示されます。画面の拡大ができるので、精度が高い測定ができます。

ご購入

体験版を製品版にするシリアル番号は下記のURLにてご購入できます。

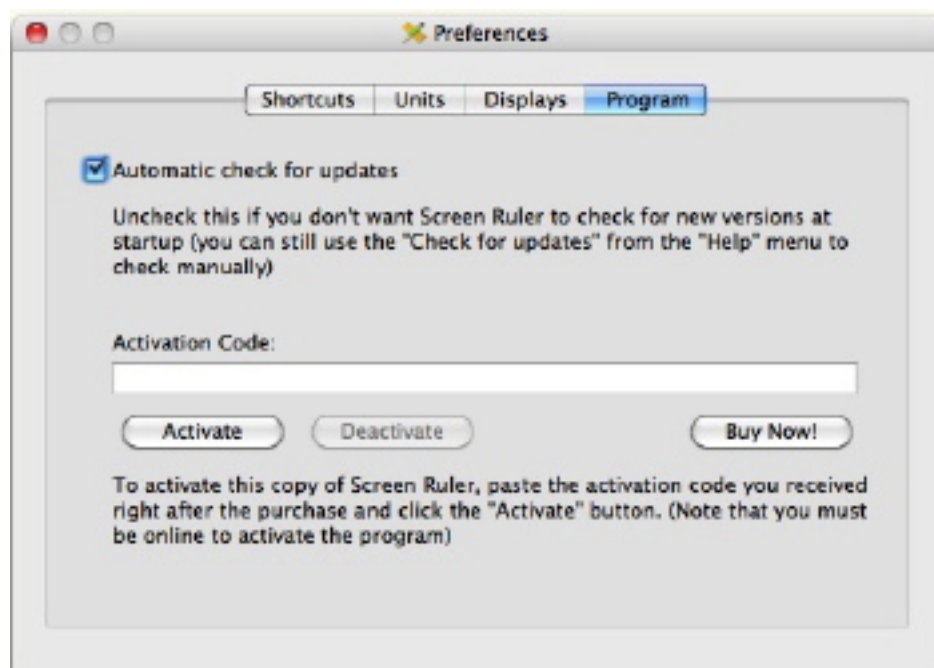
<http://www.infinisys.co.jp/product/screenruler/index.shtml>

「File」メニューの「Buy Now」を選択すると、自動的に購入ページに接続されます。

体験版は14日間まで利用できます。

シリアル番号の入力

「File」メニューの「Activate」を選択すると下記の画面が表示されます。



お届けしたシリアル番号を「Activation」に入れて下さい。

「Activate」ボタンをクリックすると体験版は製品版に変わります。（インターネットに接続することが必要です。）

インストール

Macintosh版

「Screen Ruler」アプリケーションを「アプリケーション」フォルダにコピーして下さい。

Windows版

「Screen Ruler Pro.exe」をダブルクリックしてインストールして下さい。

起動

Macintosh版

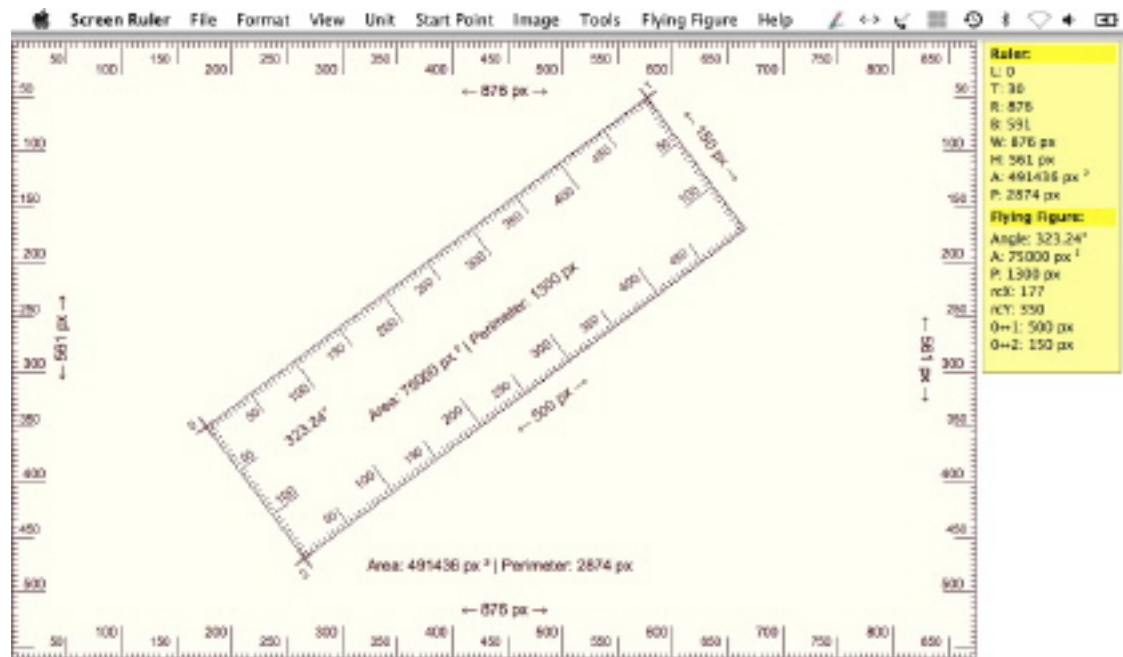
「アプリケーション」フォルダにある「Screen Ruler」をダブルクリックするとアプリケーションが立ち上がります。

Windows版

「プログラム」メニューの「Screen Ruler Pro」フォルダにある「Screen Ruler Pro」を選択して下さい。

Screen Rulerの使い方

アプリケーションが立ち上がると、下記の画面が表示されます。



※Macintosh版の画面です。Windows版ではメニューが表示されません。マウスを右クリックするとメニューが表示されます。Macintoshでは「control」をクリックすると画面上にメニューが表示されます。

マウスを使ってメモリが付いている長方形（定規）を動かしたり、サイズ調整したりできます。（縁をドラッグすると大きさが変わります。定規をダブルクリックすると全画面表示になります。

斜めになっている長方形は「Flying Figure」といい、この長方形の角にマウスを置くと丸いハンドルが表示されます。このハンドルを使って大きさと角度の調整ができます。

右側にある黄色の長方形に色々なデータが表示されます。

Ruler (大きい長方形)

L: 左上の角の画面の左側からの距離

T: 左上の角の画面の上側からの距離

R: 右下の角の画面の左側からの距離

B: 右下の角の画面の上側からの距離

W：定規の幅
H：定規の高さ
A：定規の面積
P：定規の周囲の長さ

Flying Figure（小さい長方形）

Angle：角度

A：面積

P：周囲の長さ

rcx：「Flying Figure」の左上の角の定規（大きい長方形）の上側からの距離

rcy：「Flying Figure」の左上の角の定規（大きい長方形）の上側からの距離

0<-->1：「Flying Figure」の「0」角から「1」角までの距離

0<--2>：：「Flying Figure」の「0」角から「2」角までの距離

（ガイドライン）

上、または左の縁の近くでマウスボタンをクリックすることでガイドラインを作成できます。マウスで動かすと画面の測定に立に経ちます。定規の上の縁、また左の縁からの距離がガイドラインに表示されます。

カスタマイズ

「Format」メニューを使って定規の色と透明度（Transparency）を変えられます。ガイドラインの色の設定もできます。

「View」メニューの各項目を使って、細かく定規と数字の表示を設定できます。各項目を選択してみてください。

「Unit」メニューで使用される単位の設定ができます。

「Start Point」メニューを使って、測定の元になる定規の角を設定できます。

「Flying Figure」のメニューで「Flying Figure」の形を設定できます。形を変えることで色々な形の面積を測定できます。

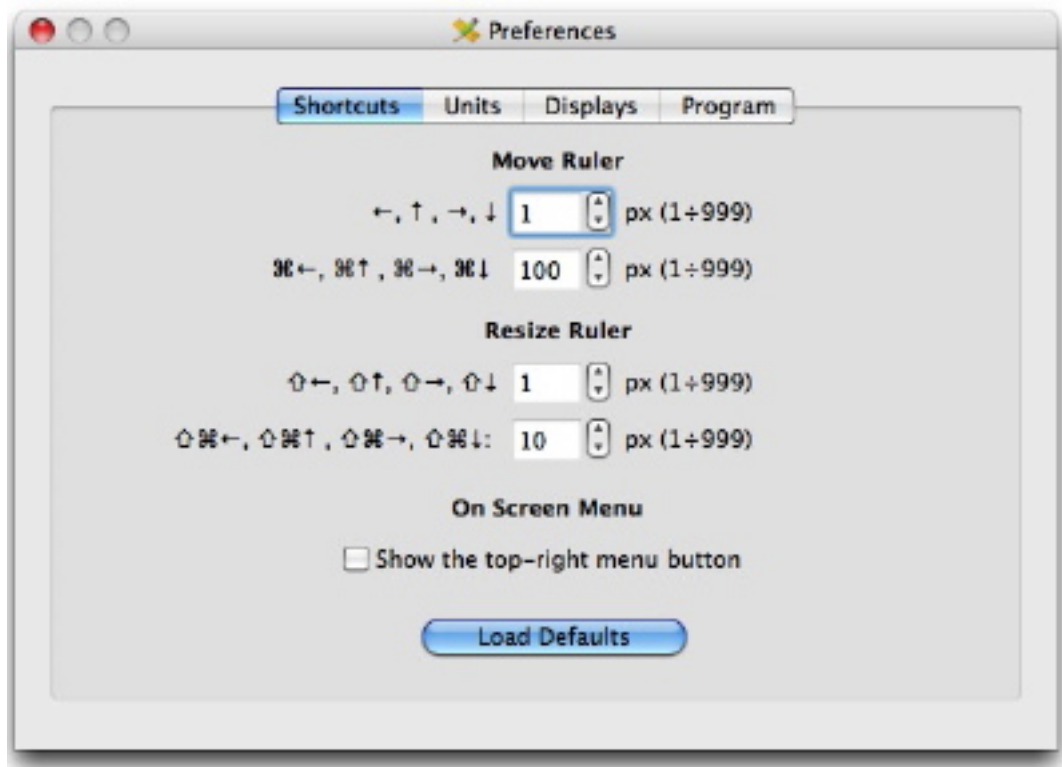
グラフィックファイルを直接開く

「Image」メニューの「Open Image」を選択することでグラフィックファイルを開けます。別のソフトを使用しないでイメージの測定ができます。「Image」メニューの「Ruler to Image Size」を選ぶと定規の大きさがイメージの大きさと同じ

じになります。

Preferences（環境設定）

「Screen Ruler」メニューの「Preferences」を選択すると環境設定ダイアログが表示されます。



「Shortcuts」（キーボード操作）

操作のキーボードショートカットの設定ができます。定規を動かす際（Move Ruler）の動く単位（ピクセル）と定規の大きさを変える際（Resize Ruler）の単位を設定できます。

「Load Defaults」：設定を初期設定に戻す。

「Units」（単位）

単位の表示に関する設定を行います。別の単位の登録もできます。

Abbrev：略された表示

Units per Inch：1インチに対してその単位の数（新規単位を登録するときに使う）

Ticks per Unit：1単位に対してのメモリ線の数

「Displays」 (モニター)

モニターに関する設定を行います。複数のモニターを使用している場合、どのモニターの画面を測るかの設定ができます。

「Detect Displays」をクリックするとコンピュータに接続されているすべてのモニターが表示されます。

使用したいモニターを選択して、「<<Set to Display X」ボタンをクリックすると、そのモニターが設定されます。

「Program」 (アプリケーション)

「Automatic Check for updates」

これがチェックされていると、アプリケーションが自動的に最新バージョンを確認します。

「Activation Code」

ここにシリアル番号を入力します。

「Activate」

シリアル番号を入力してからこれをクリックすると体験版が製品版に変わります。
(インターネットに接続する必要があります。)

「Deactivate」

製品版を体験版に戻す。

「Buy Now」

製品の購入ページに接続されます。